

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	4-1-2	5-3-1	事業名	創成川通親水緑地整備事業
担当	環境局みどりの推進部みどりの推進課 湯浅 Tel 211-2522 建設局土木部創成・駅前整備担当課 西村 Tel 211-2641			
全 体 計 画				
事業内容	創成川通親水緑地整備事業は、アンダーパス連続化事業により創出される約1.9haの河川・緑地空間において、平成17年9月に策定された「緑を感じる都心の街並み形成計画」に基づき、創成川の歴史的価値を重んじつつ、緑と水を活かし、時代に合った市民のための新しい空間を整備するものである。		＜年度別の事業内容＞	
	＜事業年度＞ 平成20年度～平成22年度 ＜事業内容＞ ・園路広場整備(歩行者用園路、広場設置等) ・修景施設整備(樹木植栽、張芝設置) ・休養施設整備(ベンチ等設置) ・管理・便益施設整備(照明、サイン、トイレ等設置) ・創成川親水護岸整備 約800m ・創成橋の復元		＜平成20年度＞ ・緑地実施設計 ・護岸工、導水管設置工 ＜平成21年度＞ ・歩行者用園路、植栽 ・トイレ、照明 ・狸二条広場 ・護岸工、導水管設置工 ・創成橋の復元 ＜平成22年度＞ ・ベンチ、サイン、植栽、張芝 ・照明 ・狸二条広場	
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	/		護岸、導水管工 281,404千円 緑地空間等実施設計 40,596千円	
平成21年度事業内容(決算)			平成22年度事業内容(予算)	
護岸、創成橋復元工等 390,000千円 公園造成(南1条～南大通・北大通～北2条)386,000千円		護岸工事(大通区間他) 106,000千円 公園造成(南4条～南1条、大通)684,000千円		

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-1-2	5-3-1		事業名	創成川通親水緑地整備事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
都心部における水とみどりの空間	-	-	工事中	工事中	1.9ha	1.9ha	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 1000人ワークショップや「緑を感じる都心の街並み形成計画」など、各段階でパブリックコメントなどを実施し、市民意見を反映しながら、親水緑地空間整備のマスタープランが策定されている。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] 植栽実施にあたっては、(株)ニトリなど環境CSRを推進する企業や社会奉仕団体等との連携・協働を取り入れている。 [人材協力] 該当なし [情報協力] 各種マスコミ取材などを通じて、事業の理解を深めるようにしている。 [その他の協力] 該当なし</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 本事業は、詳細デザインを進める中で地元の方々との意見交換や市民に対する情報提供(シンポジウムの開催など)を行いながら、市民等が参加しやすい環境づくりを進めている。</p>							
評価(成果)				課題			
<p>本事業は、観光文化局所管のアートワーク事業との連携や、環境局と建設局の2局によるデザイン検討を進めており、狸二条広場やアートワーク作品の配置など、全体のランドスケープ計画の策定を終え、H21年度から予定どおり公園工事に着手した。</p>				<p>実質2カ年という限られた短期間での整備となるため、創成川アートワークや狸二条広場などの関連事項との事業内容の調整や、地上部道路工事などの工程管理を進めていく必要がある。 植栽場所が、アンダーパス上やアンダーパスと河道護岸の隙間という特殊な条件であることを考慮し、みどりの骨格軸を形成するための土壌改良や灌水(かんすい)装置といった生育環境を十分整えた整備を行う必要がある。</p>			
今後の事業の予定・方向							
<p>都心の魅力と活力の向上を早期に実現するため、創成川通の地上部道路整備やアートワーク事業などと調整を図りながら、平成22年度の全面完成を目標に事業を進める。</p>							

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-1-2	5-3-1	事業名	創成川通親水緑地整備事業		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	0	340,000	1,250,000	510,000	2,100,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	165,000	620,000	255,000	1,040,000	
	市の債	0	118,500	490,000	219,300	827,800	
予算	事業費	0	322,000	776,000	790,000	1,888,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	161,000	373,000	357,000	891,000	
	市の債	0	114,000	275,000	321,000	710,000	
実績	事業費	0	322,000	734,354	—	1,056,354	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	161,000	313,200		474,200	
	市の債	0	114,000	257,000		371,000	
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22予算事業費) / (計画事業費)				87.9%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
《全体》 整備区間は7つのブロックから構成され、アンダーパス整備の進捗に合わせて緑地空間整備に着手することになる。また、創成川アートワークや狸二条広場などの関連項目との事業調整を進める中で、計画事業費との調整が今後必要となる。							
[19年度]							
[20年度]							
[21年度] 観光文化部所管であるアートワーク事業との調整の結果、計画策定時にH21年度施工予定であった範囲の一部を平成22年次施工としたため計画と予算に差異が生じた。決算額には、一部繰越額を含む。							
[22年度]							